

エンジン オイルの点検、交換

知識 点検はエンジン始動前か、エンジンを止めてから少なくとも3分以上経過してから行うこと。

点検

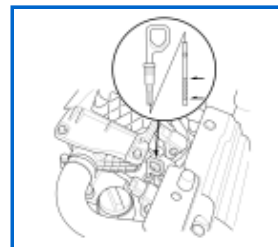
1. エンジンを停止させた状態で水平の場所で行う。
2. レベルゲージを抜いて、汚れの点検およびオイル量が上限（A）から下限（B）の間にあることを点検する。

知識 一度ウエスなどでふいた後、ゲージを差込み点検する。

3. 下限に近い場合は、上限まで補充する。

アドバイス

銘柄やグレードの違うオイルを混用したり、低品質のオイルを使用しないこと。変質して故障の原因になることがある。



交換

アドバイス

P07A型SOHCターボ エンジンは、エンジン オイル交換後、[エンジン オイルメンテナンス表示灯のリセットを行うこと。](#)

知識 オイル交換後の廃油は、法令、条例などで定められた方法により処理すること。

1. ドレン ボルト（A）をゆるめ、エンジン オイルを抜く。

▲ 注意

エンジンが熱いうちにドレン ボルトをゆるめると、油温が高くやけどしやすいので注意する。

2. 新しいワッシャ（B）を使用して、ドレン ボルトを締付ける。

アドバイス

ドレン ボルトの締め過ぎに注意する。

3. 気温に応じたエンジン オイルを粘度表に基づき次回のオイル交換までを考慮して注入する。

P07A型SOHCエンジン

推奨交換時期	10,000kmまたは1年ごとのどちらか早い方
推奨オイル	Honda純正オイル（4サイクル四輪車用） ウルトラLEO SM （API SM/GF-4級 SAE0W-20） ウルトラLTD SM （API SM/GF-4級 SAE5W-30） ウルトラ GOLD SM （API SM級 SAE5W-40） ウルトラ MILD SM （API SM/GF-4級 SAE10W-30） またはAPI SM級以上か、オイル缶に APICERTIFICATION マークの入ったエンジンオイル

粘度表:

